

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 機械学習を用いた高齢者描画データからの認知機能評価手法の開発

[当院研究責任者] 部署名 中央リハビリテーション部 作業療法室

氏名 久保田 純平

[研究の背景] 現在、日本は高齢社会を迎えており、医療現場では高齢化に伴う認知症の早期発見・早期予防に努めています。しかしながら、従来行っている認知機能検査には複数の検査項目があるため、一回の検査につき数十分の時間を必要とし、医療従事者および検査を受ける方の時間的な負担となっています。そこで、従来の検査の中から認知機能の判定に有用な検査内容や特徴を明らかにすることができれば、現状よりも簡便に認知機能を判定することができる可能性があり、医療従事者および検査を受ける方の双方に対して有益な情報となります。

[研究の目的] 本研究では、通常の診療で行われている認知機能検査の結果と検査を受けた方の診断名などの診療情報を収集し、人工知能を用いて認知症の判定に有用な検査法の開発を行うことを目的とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2000年1月から2020年10月までの間に当院で入院中、外来通院中に認知機能検査を受けた方

●研究期間：倫理委員会承認後から2025年3月末日まで

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：診断名、既往歴、認知症関連疾患の有無と疾患名、性別、年齢、脳画像、入院時・退院時のHDS-R・MMSE・FIM、認知機能検査のために実施された神経心理学的検査の結果

●利用する検体、カルテ情報の管理

研究に用いる情報は当院および共同研究先である名古屋工業大学のみで利用します。上記のカルテ情報は当院でのみ計測されます。カルテ情報は、研究代表者機関である名古屋工業大学にインターネットを介して提出され、集計、解析が行われます。

[研究組織]

この研究は、名古屋工業大学との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

- ・研究代表者（研究の全体の責任者）：名古屋工業大学 教授 加藤 昇平
- ・その他の共同研究機関：なし

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報は医療情報のみであり、基本的に個人が特定できる情報は含まれません。また、研究に用いる際には、情報が個人と結び付けられない形で利用します。取得した情報には研究用の番号を付け、あなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消しや、診療情報との照合などの目的に使用します。研究に関する情報および対応表については、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を特定できる情報は利用・公表いたしません。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 中央リハビリテーション部 作業療法室 氏名 久保田 純平

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139